

広瀬小学校

児童数 48 人
所在地 奥州市江刺広瀬字柿ノ木 421-3 ☎ 36-2117
<http://school.city.oshu.iwate.jp/hirose-e/>



♪ 広瀬の真ん中 丘の上

広瀬小学校は、江刺中心部から工業団地を抜けて約 10 キロの北上市と接する地域を学区としています。地区内は広瀬川が貫流する盆地ですが、校舎は国道 456 号沿いの丘の上にあり、真夏には岩谷堂よりも 2、3 度低い気温が自慢です。江刺田瀬インターチェンジの開設などで、大型車の通行量増加が心配ですが、安全に気を付けて登下校をしています。



♪ 遠い祖先の人たちがみんなで建てた小学校

明治 6 年に軽石小、鴨沢小、歌書小が設置され、明治 41 年には石沢・歌書・一ノ関の 3 小学校が合併し広瀬尋常小学校となりました。その翌年には校舎が建てられています。昭和 22 年に広瀬小学校と石

沢分校となり、昭和 41 年には統合されました。そして、昭和 54 年、広瀬小学校 100 周年と時を同じくして建てられたのが現在の校舎です。年数は経ちましたが、今でも大切に使っています。

♪ 誇りにまなこ 光らせて

この自然あふれる広瀬を子どもたちは大好きです。授業でも、昆虫やザリガニを捕まえてくることがあります。地域への恩返しに、6 月にはごみ拾い、10



ごみ拾いで豊かな自然を守ります

月には公共施設の清掃を行うクリーン作戦を実施しています。神社のお祭りや地区運動会にも積極的に参加しています。

♪ 清く 正しく しっかりと

三世代同居が多く、働き者の広瀬っ子は、学校でも縦割りの活動を行っています。集団登校時は登校班長の指示をよく聞き、縦割り清掃では無言で時間いっぱい掃除することができます。また、児童会主催の全校遊びでは、全ての学年が一緒になって元気いっぱい遊びます。月・水・金の放課後教室でも、地区センターで指導員のお世話になりながら、楽しく活動しています。



みんなが楽しみにしている全校遊び

広小剣舞

鴨沢剣舞保存会のご指導をいただきながら、広小剣舞を伝承しています。5 月の運動会に全校で披露するため、練習を積み重ねます。3 学期には 6 年生が最後の伝承を行い、引継ぎ式を行っています。衣装などの老朽化が心配でしたが、今年度は小野寺光子さんからわらじを 40 足寄贈いただきました。PTA でも、資源回収を年 2 回行い、修繕資金を捻出いただいています。



今年も運動会で剣舞を披露しました

地域との絆

3 年生はコンニャクや落花生の栽培・柿の木の世話、4 年生はリンゴの観察、5 年生は米作りを地域の皆さんのご協力で行っています。そして、全ての収穫が終わったら、地域の方もお招きして収穫祭を行い、みんなでおいしくいただきます。学年ごとに毎年同じものに取り組んでいるので「来年は〇〇だね」と、先輩から後輩へと伝わっていきます。



楽しみながら笑顔で作業をします

いいとこ、知っとこ、おうしゅう

地区センター単位で各地区を紹介します



北股地区

拠点 北股地区センター
(衣川小田 212 ☎ FAX 52-6513)

★ 北股地区ってどんなところ？

三角形の衣川の北西部に位置し、胆沢に接しています。市民の憩いの場、国見平温泉や国見平スキー場があり、「衣の滝」「三滝」「菊の滝」は美しい情景を映し出しています。また平成 4 年・5 年に連続日本一に輝いた星空も魅力の一つです。

★ 北股地区振興会の特色は？



▲「星の広場」天体観測施設

市の天体望遠鏡があり、夏から秋にかけて観測会などが行われています。市内 30 地区振興会の中で最も人口が少ない地区です。全国的に中山間地域の高齢化が懸念されている中で、



▲きたまた夏祭り

「きたまた」を冠した「夏祭り」「敬老会」「食と芸能まつり」が三大イベントです。その他、岩手・宮城内陸地震以来続いている防災訓練や、介護相談・健康づくり講座など、暮らしの安全・安心にも力を入れています。また、首都圏に住む出身者を対象にした「北股ふるさと便り」交流事業」「産直本舗きたまた」の地場農産物の販売や、中山間地域の交付金事務受託など、多彩な事業や活動を行っています。

★ どんな活動をしているの？

北股地区はキラリと光り輝く地域を目指しています。

Point!

令和の時代の重点目標は？

◎ 外部の若者との交流拡大
県立大学と協働で、少子高齢化に伴う地域の困り事（ニーズ）と支援策（シーズ）を結び（マッチング）システムの研究を進めています。

◎ 地域福祉の向上
店舗の閉鎖が相次ぐ中で、高齢者が安心して生活できるように、買い物などの対策を検討しています。



▲葦名堰一斉堰払い



▲菊の滝の水遊び・ダイビング
学生ボランティアワークキャンプ



▲防災無線を使用した防災訓練

◎ 防災力の向上
地震や台風などによる災害を未然に防ぐため、防災に関する資格を持った人材（防災士）の養成に力を入れています。



▲マイクロスーパー研修会